

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	AIAI PLUS 八千代緑が丘		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 25日		~ 2025年 1月 11日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	2024年 11月 25日		~ 2025年 1月 11日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられているとお声が多く、満足度も高い。	施設には有資格者が多数在籍しており、日々のMTGや研修などを積み重ねていくことで、知識や意識、そして意欲の向上を図っております。	今後は、在籍職員の外部研修への参加を検討、推進していくことで、更なる知識、意識の向上へと繋げていきます。
2	必要なときにこどもの状況をご家族と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができている。	支援実施後は、必ず口頭にてご家族へフィードバックを行っております。その際に、当日の支援の内容と気づき、そして今後の課題などについてお話をさせていただいております。	通われている園や学校、その他関係機関との情報共有を更に強化した上で、ご家族、園や学校、PLUS(その他療育施設含む)など本人に関わる環境すべてが一体となって進んでいけるよう尽力していきます。
3	こどもやご家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもやご家族に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されている。	支援後のフィードバックや定期的な面談以外にも、随時ご相談の申し入れにご対応させていただいております。	今後は、LINEなどアプリの導入を検討、推進していくことで、更にタイムリーなご相談のお申し入れを可能とさせていただきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がない。	限られたサービス提供時間(95分)の中で、運動プログラムを2種類と学習プログラムの3つのプログラムを実施しており、時間的に余裕がない。	感染症の流行や、ご家族のご要望などに留意しながら、必要性や方向性を含め、検討いたします。
2	ご家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や、ご家族等も参加できる研修会や情報提供などの機会がない。	ご家族に対して、個別の相談には適時に応じることができているが、研修会や情報提供など施設からの企画力、発信力については弱い。	感染症の流行や、ご家族のご要望などに留意しながら、研修会や情報提供などの機会を年に1~2回ほど設けられるよう検討していきます。

3	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等による、ご家族同士の交流の機会を設けられていない。	感染症の状況や、実施に消極的な一部のご家族のご意見をもち、企画、検討まで至らなかった。	感染症の流行や、ご家族のご要望などに留意することを前提として、保護者会というような枠に囚われず、季節イベントなど楽しく気軽にご家族同士の交流が生まれるような企画を立案、検討していきます。
---	--	---	---